

めばえ通信

通巻 298号
平成30年2月23日
発行/こども発達センターめばえ

知っていてくれること

昨年の冬、ひとりの学生さんからめばえに希望実習の依頼がありました。その依頼を受け、数日後に行った事前オリエンテーションでの面談で、『〇〇（名字）△△（名前）という男の子、先生は知っていますか？』と尋ねられました。残っている記憶を思い起こすと、そのお子さんはもう何年も前にめばえの外来療育を利用されていたお子さんでした。その学生さんは『弟と母親にくっついて毎週めばえに通っていたけれど、毎回とても楽しかった記憶があるんです。別に一緒に活動するわけではなかったけれど、担任の先生からも良く声をかけてもらって…。あの頃感じたことや弟がどんなことをしてもらっていたのかを学生になっている今、もう一度知りたいと思って、実習を希望しました。』と続けてくれました。実習の中で、療育でのねらいとそれに則した活動や親御さんと園への支援等を伝え、とても有意義な実習となりました。

また、先日菊川市で行われた市民健康駅伝大会では、選手コールの時に、順番を待つ小学生の選手のひとりが『東遠さーん！』と東遠学園の選手を呼んでくれました。一緒に走る他の選手に『東遠って、知ってるの？』と聞かれたその選手は、『うん、兄弟が放課後ディサービスに行っていて、時々お迎えに一緒に行くんだ～』と答えている場面に出会いました。

様々な形で支援が必要なお子さんとその保護者さんを応援してきためばえの存在は、決してそれだけでなかったことを実感します。めばえや東遠学園を知っていること、そしてそれを自分から発信してもらえるということは、その方にとってきっと居心地が良かったからなのだと思います。これまで積み重ねてきた信頼と共に、これからもそんな存在になり続けて行きたいと思っています。

こども発達センターめばえ 所長 岡本 あや

たくさんあそぼう！

春の訪れが待ち遠しい頃となりました。氷が張ったり、晴れても風が冷たく強かったり、まだまだ寒い日が続いています。公園や散歩に行きたいけれど、寒いし体調が心配…冬は家で過ごす時間が長くなってしまいますよね。

普段、家ではどんな遊びをして過ごしていますか？連絡ファイルを読ませてもらうと、「広告を見ながら電卓で数字を打っているよ」「キラキラ輝くティアラや指輪を付けてお姫様に変身しているよ」「時間を決めながらDVDを観ているよ」など御家庭での過ごし方は様々です。どのご家庭も子どもが好きなことや興味があることを活かしてあそびを工夫してくれています。御家族と一緒に過ごす時間が、安心感につながっているのだと感じます。



あそびには、感覚あそび→平行あそび→ごっこあそびといったように、おおまかな発達段階があります。あそびを展開していく時には、大好きな大人との1対1での関わりから実物や物を見立てて、あそびを広げていきます。あそびの発達段階に合わせて、ちょうどいい時期にふさわしい刺激を与え、楽しく遊びながら心や体の成長を見守っていききたいですね。

あそびの発達段階 ↓	感覚あそび	五感などで得られる感覚刺激を楽しむあそび
	ひとりあそび	おもちゃなどを使ってひとりで楽しむあそび
	平行あそび	他の子どものそばで、お互いを意識しながら楽しむひとりあそび
	対面あそび	他の子と一緒に同じあそびを楽しむ
	順番あそび	他の子と遊具やおもちゃを共有し、順番に使いながら楽しむ
	グループあそび	複数の子どもでルールのあるあそびを楽しむ
	ごっこあそび	複数の子どもでお互いの役割を決めて演じながら楽しむあそび

ここで少しクラスでの活動を紹介します。年間を通して、やきそば、ラーメン、お寿司など身近な食べ物を制作で作ってきました。やきそばの麺は毛糸、お肉やキャベツ、ニンジン、色画用紙をはさみで切りました。麺は、段ボールのフライパンでジュウジュウ。頭にハチマキを巻いて、焼きそば職人に変身。お母さんのようにジュウジュウやってみたい、そんな子供たちの気持ちが高まった活動でした。



そうして、作り上げてきた食べ物を買に行くお買い物ごっこも1年通して楽しんだ遊びです。500円を持って出発進行！橋（低平均台）を渡ったり、山（巧技台、半月板）を登ったりと、海や山を越えて進みます。時にはコンビカーに乗ったりと、お店まで到着する道のりも変化させてきました。到着すると「〇〇ください」と商品を選んでお金を渡します。最初は、職員がお店屋さん役、子供たちがお客さん役でのやり取りでしたが、最近、子ども達がお客さん役とお店屋さん役に分かれて、子ども同士のやり取りに発展させています。「〇〇くんや〇〇ちゃんとペアになってやりたい」や“〇〇くんと一緒だと頑張れる”そんな姿もみられるようになってきました。「ください」や「ありがとう」のやり取りも大切です。人とイメージを共有して関りながらあそぶ、その積み上げが言葉の力を育むことにもつながり、ごっこあそびを通してルールやマナー、友達との関わりなど社会性も育っていると感じます。



私が知っている成人している利用者さんで、紐を上手にクルクルまわすお子さんがいました。紐だけでも上手なのですが、紐の先にオーボールをつけて回すと、ボールがクルクル回り、見てもキレイです。幼い時に覚えた紐回しが、成人してからも心を落ち着かせる余暇になっています。

あそびは、大人になってからの余暇活動にも繋がっていきます。大人になってからの一人で過ごす時間や余暇はその方の生活をとても豊かにしてくれます。幼少期の好きなあそびを大切に見守っていきたいですね。





3月			バス	心理
1	木	☆個別面談 (~3月9日) ☆保育参加日「クラス懇談会(3クラス)」 13時降園	×	
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			
7	水			
8	木	☆保育参加日「誕生会」 「クラス懇談会(2クラス)」13時降園	×	
9	金			
10	土			
11	日			
12	月			
13	火			
14	水			
15	木	13時降園	○	
16	金			
17	土			
18	日			
19	月	☆短縮日課 13時降園	○	
20	火	13時降園	○	
21	水	<春分の日>		
22	木	13時降園	○	
23	金	↓ 13時降園	○	
24	土			
25	日			
26	月	☆卒園式	×	
27	火	☆春休み (~4月4日) 園庭開放日(9:00~15:00) ○		
28	水		○	
29	木		○	
30	金		○	
31	土	↓		

お知らせ

☆今月の保育参日

- 1日(木) クラス懇談(そら・たま・にん)
- 8日(木) 誕生会・クラス懇談(ぴい・じゃ)

☆26日(月) 卒園式・修了式

卒園児、在園児全員参加となります。
詳細は別紙にてお知らせします。

☆3月27日(火) ~4月4日(水) 春休み

健康・安全には十分気を付けて、お休みをお過ごしください。

※園庭開放日 3/27~ 9:00~15:00
~4/4 9:00~15:00

園庭を開放します。利用する際にはご一報ください。使用したおもちゃ等は、保護者の責任で片付けをお願いします。

緊急時は、めばえに御連絡下さい。

0537-23-2312

閉園時は携帯電話へ転送されます。

☆4月5日(木) 入園式・始業式

新入児、在園児全員参加となります。詳細は別

バス停変更のお知らせ

徳育保健センター ⇒ 生涯学習センター

2日(金) 朝のみ 13日(火) 朝のみ

14日(水) 朝のみ 15日(木) 帰りのみ

16日(金) 朝のみ 20日(火) 朝、帰り共

4月の予定

5日(木) 入園式・始業式

12日(木) 保育参加日(歯科検診、フッ素)

26日(木) 保育参加日(誕生会)

23日(月) ~5/2(水) 家庭訪問週間

短縮日課



めばえ日記

☆節分会が行われました☆

2/2（木）の保育参加日に、一足早く節分会を行いました。各クラス、鬼の製作が飾られたり、悪い鬼をやっつけるため、新聞紙や、ボール遊びの的当てごっこで練習をしたり、鬼退治ムード満点で迎えました。各御家庭から、子ども達の“やっつけたい鬼”を記入してもらった短冊が貼られたホールに鬼が太鼓の音と共に登場。

当日の朝、張り切って「おにをやっつけるよー」と意気込んでいた子が、いざ鬼の登場にお母さんの陰に隠れたり、鬼のフレーズを聞くだけでひるんで後ずさりしていた子が積極的に豆をぶつけに行ったりと、それぞれの子ども達のかわいい表れを見ることができました。無事みんなの協力で悪い鬼を退治し、福の神が来てくれました。優しくなった鬼に仲直りのしるしにお菓子をもらいおいしくいただきました。

節分当日は、恵方巻きを食べたり、豆まきをしたよ等、行事を家族で大切にされている様子も聞かれました。みんなでせっかくやっつけた鬼を寄せ付けないように、いっぱい遊んで元気に過ごそうね！



《3月のおもちゃ図書館》

掛川キューピーおもちゃ図書館
総合福祉センター3Fで開催
連絡先：0537-22-1309
3月18日（日）

菊川おもちゃ図書館あそぼ
プラザけやきで開催
連絡先：0537-37-1135
3月10日（土）

こども発達センターめばえ
〒436-0016 静岡県掛川市板沢 1941-35
TEL) 0537-23 - 2312 または 0537-61-7090
FAX) 0537-23-0008
E-MAIL) htc.kodomo40@globe.ocn.ne.jp